

ふるさと農家体験館

北区指定有形文化財の旧松澤家住宅を移築復原した体験学習施設です。昔の生活文化の体験をコンセプトに、「もの作り」や「年中行事」に関する体験学習のほか、古民家や民具のガイドが行われています。

お正月には、羽根つき、こま回し、いろはかるた、百人一首、福笑いなど昔ながらの遊びが体験でき、獅子舞も披露されます。

住 赤羽西5-2-34
[赤羽自然観察公園内]
(JR赤羽駅徒歩15分)
電 03-5993-8361
時 9:30~16:30(7月~8月は18:00まで)



熊野神社の白酒祭(オビシャ)

「白酒祭」は、「鬼」と書かれた直径約1.8mの的を総代達が弓矢で射抜き、その年の五穀豊穡を願い災難を祓う行事です。神楽殿では、白酒を造る時に唄われていた「白酒の唄」等が披露されます。その後、参拝者には短冊形の切り餅と白酒(甘酒)が振舞われます。「白酒祭」は、北区指定無形民俗文化財(風俗慣習)に指定されています。

住 志茂4-19-1(東京メトロ南北線志茂駅徒歩10分)
電 03-3902-2140(熊野神社)
時 2月7日11:00~12:00



王子狐の行列

大晦日の夜、王子装束履のもとに東国関東一円の狐が集まり、王子稲荷神社に参詣したという伝説があり、浮世絵にも描かれています。この伝説は、現在「王子狐の行列」として地元の人々により受け継がれています。

ゆく年に感謝、来る年に祈り「除夜詣」。



住 王子2-30-13[装束稲荷神社](JR王子駅北口・東京メトロ南北線王子駅徒歩4分)
電 03-3919-1962(王子銀座商店街) ※受付時間:10:00~15:00(土日祝休)
時 12月31日22:30~1月1日1:00(行列の出発は1月1日0:00)
HP <http://kitsune.tokyo-oji.jp/>



歌川広重「名所江戸百景 王子装束象の木 大晦日の狐火」

熊手市(王子神社)



毎年12月6日、都内最後の西の市として王子神社で催されます。神社の境内には様々な熊手が並び、鮮やかさと華やかさを競い合います。熊手が売れると一本締めが行われ、大いに盛り上がりします。

住 王子本町1-1-12[王子神社](JR王子駅北口・東京メトロ南北線王子駅徒歩2分)
電 03-3907-7808
時 12月6日12:00~22:00

凧市(王子稲荷神社)

江戸時代より親しまれてきた行事です。「火防の凧」は、たびたび大火に見舞われた江戸庶民が「凧は風を切る」として火事除けの縁起をかついだもの。神社から駅までの道には、多くの露店が立ち並びます。

住 岸町1-12-26[王子稲荷神社]
(JR王子駅北口・東京メトロ南北線王子駅徒歩7分)
電 03-3907-3032 時 2月の午の日



初午祭(稲付の餅搗き唄)

道観山稲荷社では、毎年2月の初午の日に「稲付の餅練唄」「稲付の餅搗唄」が道観山稲荷講の人々によって披露されています。江戸時代より継承され、北区指定無形民俗文化財(民俗芸能)に指定されています。

住 赤羽西2-14-20
(JR赤羽駅徒歩5分)
電 03-3900-8507(道観山稲荷講)
時 2月の初午の日(初午の日の前日の時は次の午の日)11:00~12:00頃



北区の銭湯

散策の途中に気軽に立ち寄りませんか!

銭湯は、昔から人々にとってのふれあいの場所。区内にある30の銭湯(平成29年12月現在)では、様々なお風呂を楽しむことができ、なつかしい人情味が感じられます。

